

本会議から付託された議案9件を審査するため、令和3年3月9日に総務生活委員会を開催しました。

議案第3号 総社市総合計画基本構想の変更について

～内容～

平成27年度に策定した総社市総合計画基本構想について、令和7年度を目標年次と定め、人口ビジョンや土地利用方針等必要な変更を加えようとするもの。

～結果～

特に質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第4号 総社市そうじゃ創生応援基金条例の制定について

～内容～

総社市を応援するものからのふるさと納税を活用し、地方創生及び活力あるまちづくりに資する施策を推進するための事業経費に充てるため、基金を創設しようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：この基金はどのようなものに使えるのか。

答：今回は、吉備信用金庫を通じて申込みをし、信金中央金庫から企業版ふるさと納税を活用して寄附を受けたものであり、地方創生事業を信用金庫と共に応援する目的があり、3年計画で活動していく。主に1年目は移住や創業をサポートする相談窓口を設置する。2年目は空き家コーディネート等の人材を育成する。3年目は移住・創業の支援を行う。基金はこの事業に沿った目的にしか使えない。

議案第5号 総社市税条例の一部改正について

～内容～

非営利型法人等に対する市民税の均等割の課税を免除しようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：対象となる団体はどれくらいあるか。また、減免申請を提出されると財政に影響があるか。

答：対象は52法人あり、その内、減免申請は25法人から出ており、既に減免されているものがこの度の制度改正で課税免除となるものである。事務的な手続きを簡素化するのが目的であり、税収に影響があるものではない。

議案第6号 総社市火災予防条例の一部改正について

～内容～

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、関係条文の整備を行なおうとするもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第19号 令和2年度総社市一般会計補正予算（第12号）

～内容～

事業の確定及び確定見込みに伴う補正が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、本委員会の所管に属する部分は全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

～質疑～

問：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の今年度の総額はいくらになったか。また、全額使途は決まっているか。

答：交付限度額は約9億2800万円余りで、一部執行額が確定していないものがある。

同意第1号 政策監の任命に関する同意を求めることについて

～内容～

本市の政策監の任期が令和3年3月31日で満了することに伴い、総社市政策監の設置等に関する条例第3条の規定により、市議会の同意を得て任命しようとするもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**同意**すべきであると決定した。

同意第2号 監査委員の選任に関する同意を求めることについて

～～内容～

識見を有する者のうちから選任の監査委員の任期が令和3年3月31日で満了することに伴い、地方自治法第196条第1項の規定により、市議会の同意を得て選任しようとするもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**同意**すべきであると決定した。

意見第1号及び第2号 人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて

～内容～

本市推薦の人権擁護委員の任期が令和3年6月30日で満了することに伴い、候補者を推薦するに当たり人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市議会の意見を聞こうとするもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**推薦に同意**すべきであると決定した。